

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	たつひろ深江橋事業所
住 所	大阪市東成区深江北2丁目4-26アベニュー沢瀉1C
電話番号	06-6753-7655

事業所番号	2711501409
管理者名	橋本 俊幸
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要	
＜活動内容＞	＜活動の様子＞
実施場所 DOYANEN HOTELS BAKURO、きんぎよ	客室清掃の流れ
実施日時 令和6年4月～令和7年3月	①部屋のゴミ回収→使用済みリネン回収⇒新しいリネンを使用しベッドメイクを行う。②シャワールームをスポンジと洗剤を使用して洗い排水ネットを交換する。⇒乾いたタオルで水分をふき取る。③トイレ表面の拭き上げ、便器内をブラシで洗浄し床を拭く。④洗面台をスポンジと洗剤で洗う⇒鏡をアルコール拭く。⑤机と周りの備品関係を拭き、セッティングする。⑥床の掃除機かけと、粘着シートかけをする。⑦次のお客様の人数分のタオルをセットする。
実施した生産活動・施設外就労の概要	
・ホテル室内清掃・ベッドメーキング ・水回りの清掃	
利用者人数 3～4名 (1日)	【作業中】ベッドメーキング
＜目的＞	事業所前の清掃
・地域連携活動のねらい・障がい者の特性を理解してもらい、障がいがあっても地域に貢献できることを知つもらう。	
・地域にとってのメリット・	
障がい者を通して福祉の必要性、行政の役割を理解する。	
対象者にとってのメリット・	
＜成果＞	【作業完了後の様子】
・地域連携活動のねらい・	
特性を理解しその特性に合った支援を学ぶことができた。	
・地域にとってのメリット・	
障がい者の得意とする分野があることを理解された。	
・対象者にとってのメリット・清掃の大切さ、技術を習得し事業所の周りの清掃を毎日行うようになった。	

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいがある利用者が、作業を真面目に取り組み、明るい雰囲気で作業を行っていた。</li> <li>・この方々が障がい者なの？と思うほどミスもなく基本通りに作業を行ってくれた。</li> </ul>			
今後の連携強化に向けた課題			
連携先企業名	サイエンテックス・クリード・ジャパン（株）	担当者名	鳥谷